件

【5年】 6画

ノ 亻 仁 仁 仁 件

つき出る

訓 おん ケン

なりたち 人と牛とで〝人が牛を牽(ひ)く〟ことを表した会意形声字である。音のケンは牽の音を借りたもの。人が牛を牽く姿は目立つので〝目立つこと〟の意味に用いられ、転じて、〝事柄〟の意味に用いられる。

いみとじゅくご

▼目立つ。事件…目立ったことという意味の言葉で、出来事の意味。問題として取り上げる価値のある事柄。

▼事柄。物件…物に関(わか)る事柄。品物。人件…人事に関する事柄。人件費…給料・旅費など人事に必要な費用。条件…箇条書きされた事柄ということで、あることが成立するために必要な事柄。要件…必要な事柄。また、必要な条件。用件…用事の事柄。雑件…雑多な細々とした事柄。案件…議案として提出された事柄。また、問題になっている事件。件数…事件または、物件の数。

犠

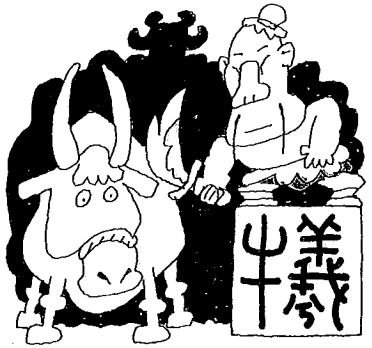
【5年】 17画

牛 牛 牲 牲 犠 犠

右上へはらう

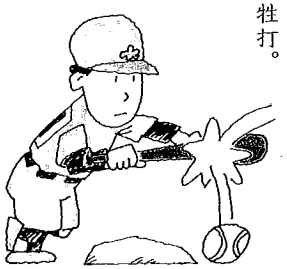
訓 おん ギ

なりたち 旧字体は犧。義(ぎ)は羊と、刃物で切り分けることを表した戮とで〝羊の犠牲〟を表した字。犠は牛と義との会意形声字で、〝犠牲の牛〟を表した字。今は広く〝犠牲(いけにえ)〟の意味に用いる。



いみとじゅくご

▼いけにえ。犠牲…いけにえのこと。宗廟(びょう)(天子や諸侯の先祖の霊を祭ってある所)の祭りに供える畜類をいう。「犠」は切り分けた物、「牲」は生きたままの物、または体形の完全に備わった物をいう。転じて、他人のために身を棒(さ)げること。犠打…野球用語。打者がアウトになっても、味方の走者が進塁できる打撃。犠牲フライと犠牲バントとがある。犠牲打。



半

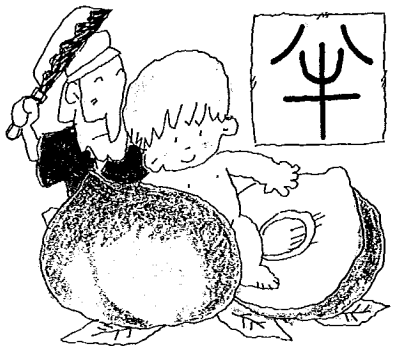
【2年】 5画

丶 丶 ン 兰 半

とめる

訓 おん ハン なかば

なりたち 旧字体は半。分ける意味の八と、牛の意味の牛との会意字。大きな牛を二つに切り分けることを表した字で〝半分(半ば)〟という意味の字。



いみとじゅくご

▼半分。半ば。半円…円を直径で真半分にしたもの。円の半分。半径…直径の半分。半月…一月の半分。十五日。半月…半円形の月。弓張り月。半減…半分に減へること。折半…半分に分けること。前半…前半分。反後半。大半…半分以上。多くは大部分の意味に使う。半生…一生の半ば。半途…道の半ば。途中。半島…海に突き出た陸地。半ば島に見えるという意味。半信半疑…半ば信じ半ば疑うこと。半死半生…半ば死んだような状態。やっと生きている状態。半農半漁…農業と漁業と両方で生計を立てていること。

判

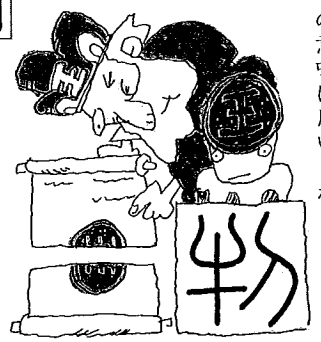
【5年】 7画

丶 丶 ン 兰 半 判

はねる

訓 おん ハン・バン

なりたち 刀の形をかたどり、刀の意味を表した刂(りっとう)と、半との会意形声字。刀で半分に切り分ける、という意味の字で、〝二つに分ける〟ことを表した字。転じて、〝裁く〟こと。また、〝印形(印鑑)〟の意味に用いられる。



いみとじゅくご

▼分ける。見分ける。判別…見分けて区別すること。判定…見分けて決定すること。判断…見分けて決断すること。また、その内容。用例判断が悪かった。批判…批評して判定すること。多くは欠点を指摘して否定的な評価をする。用例批判的な見方。評判…世間の批評。うわさ。特に評判が良い意味に使うことが多い。用例評判の店。

▼はっきり判(わか)る。裁く。判然…紛れがなく、はっきりと判(わか)るさま。判明…はっきりと判(わか)ること。裁判…裁判官が法律に基づいて裁くこと。

▼印形(本人の証拠)。印判…印形。印鑑。認め。昔は物を二分し証拠とした。